

モンゴル国小学校における音楽教育

～第3・4学年教科書の内容からの考察～

石井 哲夫¹

Music Education of Elementary School in Mongolia

～ On Textbook of Music for Grade 3・4 ～

Tetsuo ISHII

(概要)

モンゴル国では近過去の歴史を踏まえ、学校教育の目標に「正しいモンゴルの子供の育成プログラム」(参考資料(2))を掲げている。小学校音楽教育でも伝統的なモンゴルの音楽・民族舞踊の継承が重視され、それは内容・方法の両面に顕れている。また音楽を通して国を愛する気持ち、公德心・勤勉精神の育成も行われている。平成20年の教育基本法改正で「公德心の育成」、同23年の学習指導要領改訂で「我が国の伝統文化の尊重」を掲げる我が国の学校教育がモンゴル国の小学校から学ぶべきことは多々あると考える。

キーワード：モンゴル，小学校，音楽，伝統音楽の継承，音楽教育

Keywords：Mongolia, Elementary School, Music, Succession of Traditional Music, Musical Education

0. 序言

平成23年の教育基本法の改正では、改正前の同法にはなかった内容がいくつか盛り込まれた。

前文では「伝承を継承し」という文言、第一章「教育の目的及び理念」の第2条「教育の目標」の五には「伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと」とある。音楽においてこれらを実現するには、表現及び鑑賞の教材にわが国・郷土の伝統音楽をとり入れてゆくようにしなければならない。これについて、諸外国の学校の音楽の授業での内容・方法の中には、わが国の音楽教育に伝統音楽を採り入れてゆく際に学ぶべきものが数多くあるものとする。今回の研究ではモンゴル国の小学校に着目した。モンゴル国に着目したのは後述のとおり、1980年代以後の社会的背景の激変とそれに伴う人々の価値観の変化、それらが教育に与えた影響がわが国のそれとよく似ているからである。また本研究は2014年からのモンゴル国における実地調査の継続研究であるが、

2014～2017年の実地調査(*1)では主として授業内容・方法の調査研究、今回は教科書の内容からの分析研究である(参考資料(1))。

尚、「モンゴル」という言葉は本来、民族の名称であり、国名としてはモンゴル国(МОНГОЛ УЛС, モンゴル オルス)が正しい言い方であるが、本稿ではとくに混同を避ける必要がない限り、民族名も国名も「モンゴル」と記す。

1. モンゴルの小学校音楽教育を取り巻く状況

モンゴルに限ったことではないが、その国・地域の民族音楽・芸術音楽、教育は社会的背景を切り離しては考えられない。ここでは最初に現在のモンゴルの学校教育が成立した過程を考察する。

1) 地理的・歴史的・社会的側面から

モンゴルはユーラシア大陸のほぼ中ほどに位置する。北はロシア、東・南は中国、西はカザフスタンに囲まれた内陸国である(付録図1)(*2)。国土の面積は156万km²に及ぶがその5分の4は草原ステップである。現在の主たる産業は鉱業と広大な草原ステップを牧草地として活用する牧畜業である。チン

¹ 富山大学人間発達科学部

ギス・カーンが築いたモンゴル帝国は現在のロシアの南半分、東ヨーロッパの一部、中国のほぼ全土、朝鮮半島全域を含む広大なものだったが、1600年頃にモンゴル帝国が没落した後は、1921年までは中国による支配が続く。その後1921～1924年の混乱期を経て、1924年には旧ソビエト連邦の支援を受けて中国支配から脱却、国名も「モンゴル人民共和国」(*3)とする。しかし1992年には再び民主化運動が起こり、旧ソ連の支配を排し、社会主義を捨てて資本主義への道を辿ることになり国名も「モンゴル国」とする。

現在のモンゴルは県制（Аймаг，アイマク）がとられているが、Аймагとは元々遊牧民の部族のことであり現在でも遊牧民族単位の結束が重要な意味をもっていることがうかがえる(*4)。現在モンゴルが抱える問題のひとつに貧富の差の拡大がある。これは資本主義への道を進み始めたとき、急速に市場経済化を進めるため教育・福祉予算を大幅に削減したこと（参考文献(3)）による。また全人口約318万人のうち半数近くの146万人が首都ウランバートルに居住し首都への人口集中化が極端になっている（表1）。

表1. モンゴル主要都市の人口（2012年、推計）

都市名	人口(人)	備考
ウランバートル市	1221000	首都
ダルハン市	74300	首都から北へ約150km
チョイバルサン市	38150	首都から北東へ約600km (ブリアート族・ヴァルハ族など多民族)
サーミンウッド市	11527	首都から南へ約500km (中国との国境)
ウルギー市	28496	首都から西へ約1200km (93%がカザフ人)

2) モンゴルの学校教育をめぐる問題点から

このようにモンゴルは最近1世紀の間に、中国支配から旧ソ連支配による社会主義国家、そして現在の資本主義国家へと、社会の仕組みが大きな変遷を遂げることが2回もあった。そして1992年の改革は民主化というより資本主義化という点に重点が置かれたため、その後のモンゴル国内では急激な市場経済化が進み、都市部とそれ以外の地域における生活水準、人々が享受する情報量の格差、貧富の差が拡大した。この問題はモンゴル国の学校教育にもさまざまな形で影を落としている。現在モンゴルの学

校教育での最大の問題点のひとつは首都ウランバートルとその近辺の学校と郊外・地方の学校における水準の格差である。これは学校の設備面、教育内容どちらにも現れている。音楽を例にとれば首都近辺の学校では、音楽のための施設も設備も充実しているのに対し、郊外の学校では音楽の授業が行なえる教室も教師が使用する電子ピアノなどの設備もない。音楽だけの問題ではなく町には「学校」という建物は1つしかなく（図1）、午前中、午後の時間帯区分で小学校・中学校・高等学校が交代で校舎を使うという運用がなされている（地域によっては小・中・高の区分なく午前・午後の2部制をとっている学校もある）。これはモンゴル人民共和国時代は旧ソ連に合わせて義務教育が10年だったのが、モンゴル国となってからは12年となったため、学校の建設が追いつかなくなったことによる。（それだけ教育予算が削られているということである）その結果、小学生の子供が体格に合わないサイズの机・椅子を使用するなどの弊害も起こる（図2）。ただ、この1つの校舎（学校）を複数校種で共用したり2部制をとるのは郊外だけではなく、公立学校なら首都ウランバートルでも見受けられる(*5)。



図1. 1つの校舎を小・中学校・高等学校で共用



図2. 高校生用の机・椅子で授業を受ける小学生

また地理的に北はロシア、南は中国、西はカザフスタンと陸続きであるため、モンゴル国内にはモンゴル人の他、中国人、ロシア人など様々な国籍・民族の人々が居住する。学校もモンゴル人の子供だけでなく家に帰れば両親との会話に使用する言語は中国語、ロシア語、カザフ語という子供もいる(*6)。

3) 現在のモンゴルの学校教育

現在のモンゴルの学校教育では「愛国心を持ち、生活の知恵に学んだ国民を作り上げることを目的とした“正しいモンゴルの子ども”プログラムの実施」が行われている(参考資料(2))。これは上記のようにこの1世紀ほどの間に、政権(支配者)が交代したために社会主義から資本主義へと国が大きく転換してゆく中で、人々の生活・価値観、産業・文化などに大きな変化があり、国がある程度の舵取りをしなければならなくなったことが根底にあると思われる(社会の体制は資本主義をとりながらも科学技術の成果や物流については今も尚、中国・ロシアに頼らざるを得ない一面もある)。

4) 日本との比較と研究動機

転じて日本を見てみると他国の支配を受けたり、経済の仕組みが大きく転換するようなことはなかったものの(*7)、学校教育を学習指導要領の変遷からみても昭和46年の「現代化カリキュラム」、昭和55年の「ゆとりカリキュラム」、そして平成23年の脱ゆとり教育、とその時代ごとの社会的背景、科学技術の発達による生活・価値観の変化が学校教育にも大きく影響したことは否定できない。日本の教育基本法では”正しい日本の子ども”という文言は含まれていないものの、平成23年の改正では「伝統を継承し」「伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する」という表現が入ってきている。このあたりの事情がモンゴルと大変よく似ていると考え、モンゴルの学校教育の中に日本が学ぶべきことはないものかという調査・研究を行なうに至った。

3. 研究の方法

モンゴル国小学校3年生の「音楽」の教科書の内容分析と授業の実際からモンゴルの小学校「音楽」において民謡・民族音楽的要素がどのように取り入

れられているか調べる(参考資料(1))。

3年生に焦点を当てたのは、モンゴル国の小学校「音楽」の教科書では、1~2年生までは遊戯的なものの中で音楽の拍・拍子・リズムを教えるような内容が半分以上であり、教科書の内容が日本の小学校音楽でいう「歌唱」が中心になってくるのが3年生からであること、また、2014年のモンゴル国での調査の際、参観を許可されたのが小学校3年生の「音楽」の授業が中心であり、このときの調査内容を加えて考察することにより、研究としての一貫性を持たせられると考えたからである。

4. 授業の実際についての調査に訪問した学校

(1) トゥブ県ズンモド(カタカナではゾーンモドと表記されることもある)町の学校(2014年9月3~4日)

正式名称はKhumuun complex ^ laboratory school by Ministry of education in Zuunmod named of Mongolianhonored teacher J.Namsrであるが、一般的には「ズンモドの学校」と呼ばれている。名称からわかるとおりモンゴル国文部省による実験校である。

ズンモドは首都ウランバートルから南へ20kmほどの位置にありトゥブ県の県庁舎がある町である(付録図2参照)。校舎は小学校・中学校・高等学校と3つあるが、実際には小学校の授業が高等学校で行なわれたりするなど柔軟な運用がなされている。

(2) トゥブ県ボラノール村の学校(2014年9月5日)

ボラノールは首都より北へ50kmほどに位置し(付録図2参照)、同じトゥブ県でもズンモド町に比べて町づくり、生活の利便性などではかなり遅れをとっている。学校は村に1つだけある校舎を小学校・中学校・高等学校で共用している。学校の呼称は「ボラノールの学校」である。

この2校での調査については、富山大学人間発達科学部紀要第9巻第2号(*10)で発表済である。

(3)ウランバートル第28学校(2016年9月15日, 2017年9月23日)

ウランバートル市街地に位置する。学校名が連番になっていることから旧ソ連支配時代に建てられた

学校であると思われる。音楽関係の設備も音楽室の他に子供たちの発表やダンスの練習に使用できる小ホールを備えている。部活動に民族音楽・民族舞踊をやる部があり、自国の伝統文化継承にも熱心な学校である。

(4) ドルノド県第12学校 (2016年9月9日, 2017年9月25日)

首都ウランバートルから北東へ600kmほどに位置するドルノド県は北側はロシア、東側は中国内モンゴル自治区に接する(付録図3)。居住者もモンゴル人の他、ロシア人、中国人も多い地域である(*8)。県庁所在地はチョイバルサン市。旧ソ連支配時代には経済的にたいへん潤った町だが、ロシア人が引き上げた跡はいまだに荒地のままになっている箇所も多い。

この学校はドルノド県の音楽教育推進校であるため音楽教育(音楽活動)のための設備も充実している。

この2校での調査については、富山大学人間発達科学部紀要第11巻第3号(*11)で発表済である。

(5) ドルノド県第5学校 (2017年9月26日)

上記第12学校と同じチョイバルサン市にある。ここでは音楽教育関連の調査は行なわなかったが、学校の中にある民族資料室(図4)を見学できた。民族楽器、民族衣装、伝統的な子供の玩具などが保管されていて、教科に関係なく使用できるようになっている。全教科で自国の伝統文化継承に力を入れていることが伺える。



図4. 学校内にある民族資料室

5. モンゴル小学校音楽の歌唱教材にみる民族音楽的要素～旋律を創り出す音階に着目して

本研究では教科書に掲載されている教材曲のうち、民族音楽的要素が強いものを抽出した。今回はとくに歌唱教材に焦点を当てた。掲載されている楽曲のうち楽譜が単旋律で書かれていてモンゴル語の歌詞がつけられているものを歌唱教材と考えた。また本研究では民族音楽的要素を音階に限定して考えた。モンゴル民謡、オルティンドー(*9)などの伝統的歌唱曲によく見られる音階は(西洋音楽風にいえば)ドレミファソラシドの4番目と7番目の音がないヨナ抜き音階、ラシドレミファソラの2番目と6番目の音がない(ニロ抜き音階)である(図5)。モンゴルでは伝統的歌唱曲の他、わらべ歌、小唄(ボギンドー)、ポップスなどにもよく顕れる音階である。

ヨナ抜き音階



ニロ抜き音階

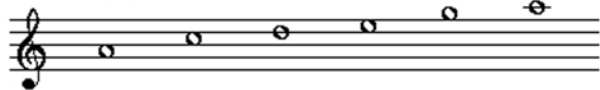


図5. ヨナ抜き音階とニロ抜き音階

そこで小学校3年生用の音楽教科書に掲載されている歌唱教材曲のうち何曲がこれらの音階に基づいた旋律をもつかを調べた(付録図4)。

◎は完全にヨナ抜き音階で作られている曲、

●は完全にニロ抜き音階で作られている曲、

△▲は完全なヨナ抜き、ニロ抜き音階ではないが、音階外の音は一時的に経過するスペア的な音(倚音・経過音・刺繍音など)とみなせるもの

×は完全に西洋音階(長調/短調)の曲である。

3年生教科書の場合、歌唱教材は17曲中15曲(89%)がヨナ抜きまたはニロ抜き音階で作られているものである。

付録図5～8に3年生教科書に掲載されている歌唱教材曲の実例を示す。

同様に4年生の歌唱教材曲を音階について調べたものが付録図9である。4年生では全17曲中8曲(41%)がヨナ抜き音階できている曲、△▲を含

めると全17曲中13曲(76%)がヨナ抜きまたはニロ抜き音階できている曲である。付録図10～12に4年生教科書に掲載されている歌唱教材曲の実例を示す。

6. 授業方法で着目した点

(1) 身体表現

3年生の教科書に掲載されているトゥクルー(付録図8)は、歌いながらの踊りの振り付けが掲載されているが、この曲だけでなく教科書中の曲には歌いながら踊ることが前提になっているものが多い。実際に舞踊から音楽へと入る授業を行なう教師もいる(*10)。踊り歌以外でも小学校3年生くらいの授業では鑑賞でも身体表現(リズムに合わせての身体反応ではなく聴いた音楽から感じ取れたことを即興的に表現するなど)を積極的に採り入れている(*11)。

(2) (1)と共通する点があるが、視覚的・直感的な教授方法がとられることが多い(とくに西洋音階を教えるとき)(図6)(*10)(*11)。ただ授業での音楽や全校生徒による音楽的活動(図7)では全員の動きやノリを合わせることは強制していない。これ



図6. 指を使って西洋音階を教える



図7. 全校生徒による音楽活動

は多民族が一堂に会して行なう音楽的表現では無理なことである。

7. 結語

モンゴルでは「正しいモンゴルの子供育成」に音楽科教育ができることとして、モンゴルの伝統的歌唱に顕れる音階に耳を馴らし、かつモンゴル語があまり理解できない子どもには、教師が様々な工夫をして「目で見てわかる音楽の授業」を心がけている。しかし子どもひとりひとりが持つ音楽的個性(民族の違いによるものなど)は大切にしている。かつてモンゴル帝国を築いたテムジン(チンギス・カン)の施策に、併合した地域についてはそれまでの慣習・信仰はこれを認めるといったものがあった。それは今も、モンゴルの学校教育では生きているのだろうか。

日本にも現在はいろいろな国籍・民族の人々が住むようになった。それらの人々の子供たちが日本の学校に入学するようになったとき、モンゴルの音楽教育に学ぶべきことは多々ある、と考える。それは日本の小学校の教科書も民謡・わらべ歌を中心にしよというレベルのことではなく、長い将来に渡り、日本で生きてゆく他国籍・他民族の子どもたちに、彼らの言語・文化・音楽を尊重しつつ日本語・日本文化・日本の音楽をいかに教えてゆくのかという課題に真摯に向き合うことである。

8. 本研究の今後の課題

本調査ではモンゴルの小学校第3・4学年音楽教科書の内容にモンゴル民族音楽に多くみられるヨナ抜き・ニロ抜き音階がどれくらい含まれているかの分析と授業の実際からの考察を行なった。今後はこの手法により、モンゴル小学校全学年の音楽の授業の内容・方法についての分析を行い、日本の小学校の音楽の授業において伝統音楽を教材として採り入れる際の内容・方法について研究を進めてゆく予定である。

また本研究の大前提となるモンゴル民族音楽については今のところ極東地域のものしか収集していない。今後は南部草原地帯や西のカザフ人居住地域の音楽も取集・研究を進める所存である。

9. 謝辞

本調査においては、モンゴル国小学校音楽教科書の内容分析においては Undarmaa Jagalsaikhan (ウンダルマ・ジャガルサイハーン) 氏に、モンゴル国小学校における音楽の授業の実際についてはトブ州ズンモド町小学校のエクチャラカフ教諭、アオチャリヒ教諭、ウランバートル第28学校のオルントヤ教諭、ウルチーホ教諭、ドルノド県第12学校のオユンビレグ教諭に全面的な協力をいただいた。ここに記して感謝する次第である。

10. 参考文献

- 1) 山田真司 モンゴルの伝統的歌唱法「ホーミー」についての聞き取り調査と知覚実験 大阪芸術大学紀要第19号
- 2) 横田知子著／小島美子監修 はじめての馬頭琴～音の遊牧の世界（音楽之友社）
- 3) 小出達夫 モンゴル 人と教育改革（7）— 社会主義から市場経済への移行期の証言 — 北海道大学大学院教育学研究院紀要第112号 2011年6月

11. 参考資料

- 1) Х Ө Г Ж И М Ш IV (音楽ⅢⅣ) モンゴル国3・4年生用音楽教科書
- 2) 外務省（日本） 諸外国・地域の学校情報
http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/world_school/01asia/infoC12000.html

(注)

- *1) 2014年8月29日～9月8日, 2016年9月5日～18日, 2017年9月18日～29日
- *2) 厳密にはカザフスタンとは国境を挟んで隣接してはいるわけではない。
- *3) ソビエト社会主義共和国連邦を構成する一共和国にはなっていない。
- *4) 首都ウランバートル市を含む県は Т ө В а й м а г (トブ州) であるがウランバートル市は県からは独立した行政区になっているなど、日本の県制・市制とは仕組みが異なる部分もある。
- *5) 現在、私立学校では小・中・高等学校それぞれが校舎をもっている学校も出始めている。

*6) 西のバヤン・ウルギー県はカザフ語による学校教育が認められている。

*7) 厳密には第2次世界大戦終結後、サンフランシスコ講和条約までの6年間、日本には連合軍最高司令官総司令部 (GHQ) が置かれ、現在の日本国憲法、その下に生まれた教育基本法はGHQの指導によるものなので、全く他国の支配を受けたことがないわけではない。

*8) モンゴル人にしてもハルハ族の他、ロシア系モンゴル民族のブリヤート族、中国系モンゴル民族のヴァルハ族の居住者も多い。

*9) モンゴルの伝統的な歌唱のひとつで単旋律の歌のメロディーを単旋律楽器で追って演奏するという特徴がある。日本の追分や馬子唄とよく似ている。

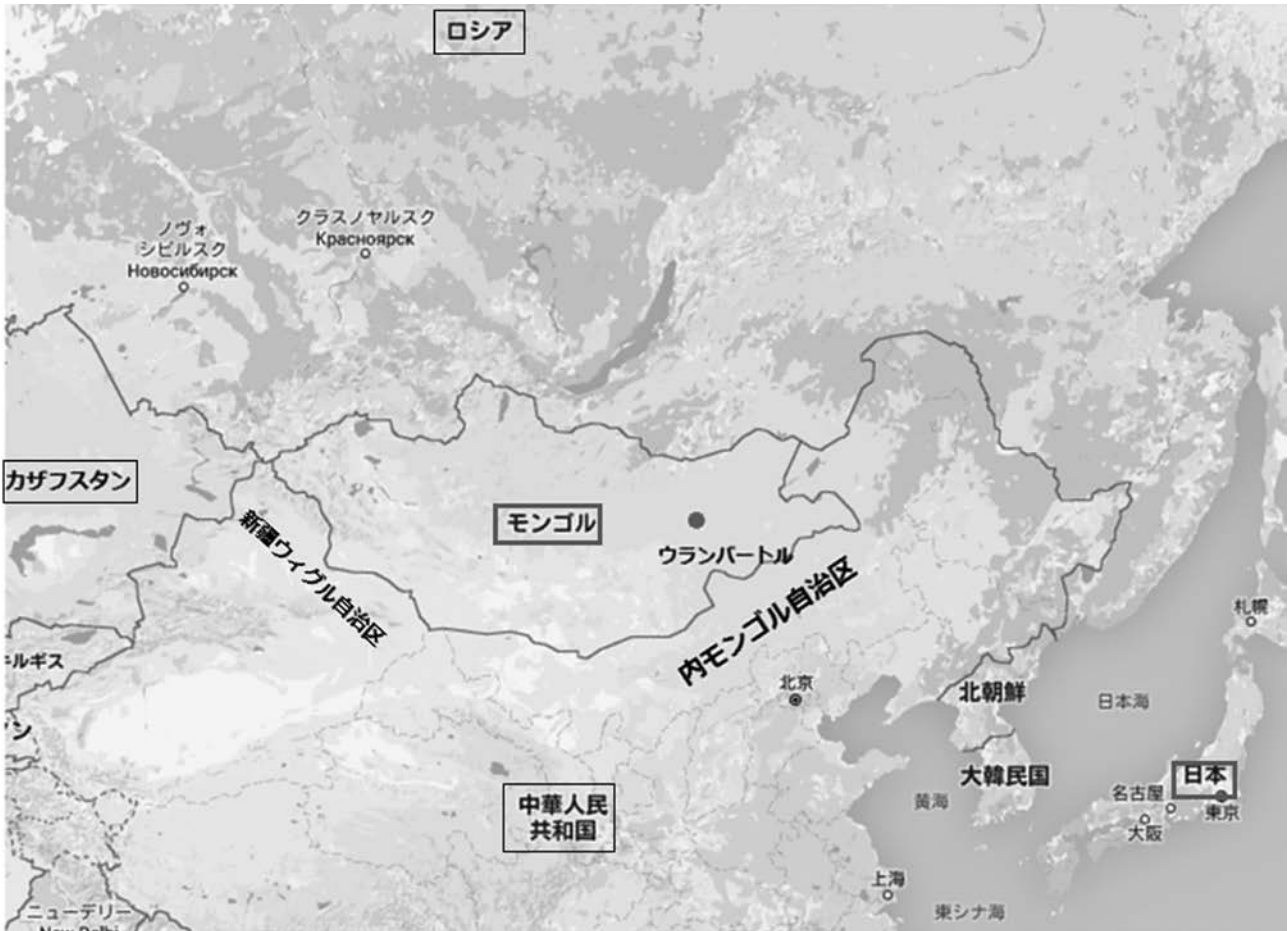
*10) 石井哲夫 (2015) モンゴル国小学校における音楽の授業 (富山大学人間発達科学部紀要第9巻第2号 147-149頁)

*11) 石井哲夫 (2017) モンゴル国小学校における音楽の授業 (2) (富山大学人間発達科学部紀要第11巻第3号 125-129頁)

(2018年5月21日受付)

(2018年7月19日受理)

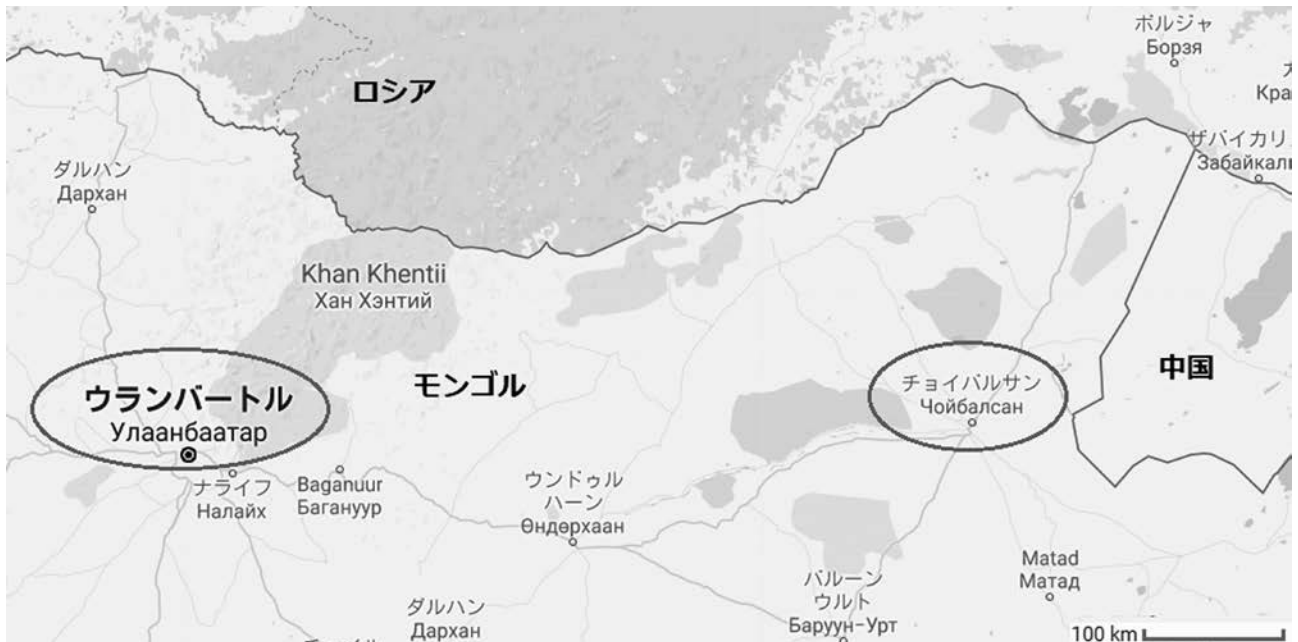
付録（サイズの関係で本文中に挿入できなかった図表、紙面の都合上、本文での順と異なります）



付録図1 モンゴル位置（Google 地図より、描き込みは筆者）



付録図2 ウランバートル近辺（Google 地図より、描き込みは筆者）



付録図3 チョイバルサン位置 (Google 地図より、描き込みは筆者)

原題	日本語訳・備考	音階
АЛТАН НОМ ДЭЛГЭЭД УГТЛАА	金のような本が子供たちを迎えに来た	●
ХОТГОЙДЫНУНАГА	勝利	◎
БУЛИГААР ХҮРЭН ЦҮНХ	幸せな誕生日 (Happy Birthday)	◎
НООТООР ДУУЛЦГААЯ	ノミネート	×
ЦЭЦЭГХЭН	(直訳は不幸)	◎
БҮҮВЭЙН ДУУ	誕生日	◎
ЦУУРАЙ	JAM (音楽用語のJAM?)	×
	タイトル不明	◎
	タイトル不明	◎
	タイトル不明	◎
НАРНЫ БҮЖИГ	お客様	◎ (●)
МӨНХТЭНГЭРИЙН ОРОН	ミュンヘンの家	●
БАЛЧИР НАСНЫ НӨХӨР	美しい工場	◎
ХУРГАТАЙ ХОНЬ	背景	●
ЦАРИГ ЦАГААН БОТГО	(直訳は周波数)	●
ДУУ ШИГ ХАВАР	クリスマス	◎
ТОГОРУУХАЙ	創作	◎

付録図4 歌唱教材曲 (3年生音楽教科書)

ДУУЛЬЯ

- Багшийгаа сонсоод дагаад дуулья.
- Тусгайлан тэмдэглэсэн хэсгүүдийг анхаарч дуулаарай.

Үг: Ц.Гуррагчаа Ая: Б.Ганхуяг

АЛТАН НОМ ДЭЛГЭЭД УГТЛАА



Улаан

Эрд-мийг дээд-лэх Мон-гол ёс - оо Ээж аав шиг-ээ

дээд-лэх хувь-тай - яа Аав-тай - гаа ээж-тэй - гээ Аш-дын за-яа-гаа да-гаад ир -

хэд Ал - тан ном дэл - гээд угт - лаа

Ухааныг дээдлэх	Аавтайгаа, ээжтэйгээ	Номдоо мөргөх
Дээдсийн ёсоо	Ардын сургуульд ороод ирэхэд	Өвгөдийн ёсоо
Ус нутаг шигээ	Ачит багш тосоод угтлаа	Өвлөн авах
Хайрлах хувьтай яа		Буян заяатай яа



付録図5 金のような本が子供たちを迎えに来た（3年生音楽教科書より）

- Эхлээд нэгдүгээр бадгийг, дараа нь хоёр дугаар бадгийг дуулцгаая.
- Бадаг солигдоход аялгуу өөрчлөгдсөн үү?

Тайван

Э - лэг зүрх - нээс у - яа - тай Энх-рий Мон - гол ну - таг -

5 минь Э - цэг э - хээс за - яа - тай Эрдэ-ний ал - тан өл - гий, минь

Элэг зүрхнээс уяатай	Цэцгийн шимийг тэтгэсэн
Энхрий Монгол нутаг минь	Цэнгэлийн хавар айлчлахад
Эцэг эхээс заяатай	Мөрөн гол нь дуугаа дуулж
Эрдэнийн алтан өлгий минь	Мөнгөн сарьдаг нь мишээдэг

Үг нь өөрчлөгдсөн боловч аялгуу нь давтагдаж байна.

付録図6 タイトル不明（モンゴル民謡？、3年生音楽教科書より）

Монгол ардын дуугаа өвлөн дуулцгаая.

ХОТГОЙДЫН УНАГА

Дунд зэрэг

Хо - т-гой-дын у-на-га нь ээ Хон-гор хал-зан зүс - тэй дээ...

5 Хо - рин тав-ны най-ран дээр Хоо- хон цол-ыг ол-сон юм аа

Унага насандаа уяулсан Алтан алтан амгайг нь
 Даага насандаа давхиулсан Амыг нь дагуулж татаарай
 Долоон хошуу наадамдаа Ар сайхан зоог нь
 Долоон удаа түрүүлэв ээ Аяар аяар гуядаарай

Хо - т-гой-дын

付録図 7 勝利 (3年生音楽教科書より)

ТОГОРУУХАЙ
(Тойрон бүжгийн дуу)

Дунд зэрэг

Цэцэгт талын цэнхэр того-руу - хай Цэцэгэр дүр-тэй

6 цэр - вүү ал - хал - на Того - руу - хай того - руу - хай

11 Цам - хал - рай Цам - хал - рай

付録図 8 トウクルー (3年生音楽教科書より)
 トウクルーはツルに似た鳥

原題	日本語訳・備考	音階
М ОНГ ОЛ УЛСЫ ТӨРИЙН ДУУЛАЛ	モンゴル国歌(直訳はモンゴル標準)	◎
ШИНЭ ӨГЛӨӨ	新しい朝	△
ХОРВОО АМГАЛАН БАЙГ	(直訳すると無料ストア)	▲
АНД НӨХӨДТЭИГӨӨ ХАМТ ЯВАХАД	アジアの家族(直訳はアジアの家族会議)	◎
ШИНЭ ОН	新しい家	×
ЦАСАН ОХИНХААЦСАН БЭ?	どれくらい?(直訳は覚えておく方法)	◎
БОЛЖМОР	ひばり(輪唱で西洋音階への導入)	×
шинэ ОНЫ ХҮСЭЛ	新しい命	◎
ХӨХ ЯРГУЙ	どれくらい	◎
ХЭНЗ ХУРГА	夫(おと)	◎
НЭГ АНГИЙНХАН	土曜日	◎
ӨГЛӨӨНИЙ ТУХАЙ ДУУ	まわりの音(直訳は外の声)	△
ЦЭЦЭГ ЮМ УУ БИ	私はそれを持っている	△
БУУВЭИН ДУУ	ブラームスの子守歌	×
ТАЙЫН ОРОЙ	あなたの	△
АРАВ ДАХЬ ЭРДЭ ЭРДЭНЭ	直訳はARNADの他の人	◎
ТҮҮЭГ ГАЛ	永遠の火	

付録図 9 歌唱教材曲 (4年生音楽教科書)

ДУУЛЪЯ

Үг. Ц.Дамдинсүрэн

Ая. Б.Дамдинсүрэн, Л.Мөрдорж

МОНГОЛ УЛСЫН ТӨРИЙН ДУУЛАЛ

Хүндэтгэлтэй

Дар - хан ма - най тус - гаар у - лас Да - яар Монго - лын
 а - риун го - ломт Да - лай их дээд - сийн гэ - гээн үй - лэс
 Дан - даа энх - жиж үү - рд мөнх - жи - нө Ха - маг дэл - хийн шу - дарга улс - тай
 Хамт - ран нэгд - сэн э - вээ бэх - жүүл - жээ Ха - тан зо - риг бү - хий чад - лаа - раа
 Хайр - тай Мон - гол ор - ноо ман - дуул - яа яа


Өндөр төрийн минь сүлд ивээж
 Өргөн түмний минь заяа түшиж
 Үндэс язгуур хэл соёлоо
 Үрийн үрдээ өвлөн бадраая

Эрэлхэг монголын золтой ардууд
 Эрх чөлөө жаргалыг эдлэв
 Жаргалын түлхүүр хөгжлийн тулгуур
 Жавхланта манай орон мандтугай

付録図 10 モンゴル国歌 (4年生音楽教科書より)

Үг. З.Түмэнжаргал Ая. С.Батболд

АНД НӨХӨДТЭЙГӨӨ ХАМТ ЯВАХАД



Цоглог


Анд нө-хөд минь цуг я-ва-хад Ая-ны зам ч хөг-жил-тэй
 5 Анд нө-хөд минь хамт я-ва-хад Аа-дар бо-роог ч тоох-гүй
 9 Найз нө-хөд-гүй бол чи уйт-га гу-ниг-тай
 13 Найз-тай бол чи ба-яр жар-гал-тай

Анд нөхөд минь цуг явахад	Найз нөхөдгүй бол чи
Айх аюул ч байхгүй	Уйтгар гунигтай
Анд нөхөд минь хамт явахад	Найзтай бол чи
Санасан хүслээ бүтээнэ	Баяр жаргалтай

付録図 11 アジアの家族（ヨナ抜き音階による曲の例、4年生音楽教科書より）

Үг. Ш.Дулмаа Ая. Б.Шарав

ХОРВОО АМГАЛАН БАЙГ



Марш

Ал-тан элс-ний шир-хэг бү-хэнд Ах-на-рын минь мөр-үлд-сэн
 5 Тэн-гэр-лэг үйл-сийн э-зэд тэд цөм а-мьд бай-гаа
 9 Тэн-гэр-лэг үйл-сийн э-зэд тэд цөм а-мьд бай-гаа

Аюулт дайныг амиараа хаасан	Гамшиг тарьсан хар дайны
Ах минь та үхээгүй ээ	Галаар тургисан буун дуу
Наран үдлэх хоймортоо	Хүүхэд биднийг бүү айлгаг
Надтай хамт үүрд байгаа	Хүний хорвоо амгалан байг

付録図 12 無料ストア？（二口抜き音階による曲の例、4年生音楽教科書より）